

第29回関西CT技術シンポジウム ご案内

日時：平成**26**年**2**月**22**日（土） **13:40~17:30**

場所：第二吉本ビルディング 8F 会議室

大阪市北区梅田 2 丁目 2 番 2 号（ヒルトンプラザウエスト・オフィスタワー8 階）

TEL：050-3383-5205

会費：**1000**円（会場整理費）

●●●●●●●● 《 プ ロ グ ラ ム 》 ●●●●●●●●

総合司会：天理よろづ相談所病院 辻 貴裕

情報提供（13:40-14:00）「大腸用自動炭酸ガス送気装置 プロトCO2Lの有用性」 エーディア株式会社 齋藤 暢宏

■開会の辞■ 代表幹事 奈良県立医科大学附属病院 水野 吉将

第1部（14:00-15:00）座長：洛和会 音羽病院 菊元 力也

「被ばく低減技術最前線」

—Dose Wise Technology から IMR まで—

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン ヘルスケア事業部 早坂 和人 先生

座長：兵庫医科大学病院 琴浦 規子

「被ばく低減技術への取り組み」

—CARE kV,CARE Child,Stellar Detector and Future Right Dose technology—

シーメンス・ジャパン（株）CT ビジネスマネージメント部 谷川 光 先生

…………… <休憩>（15:00-15:10）……………

第2部（15:10-16:10）座長：奈良県立医科大学附属病院 水野 吉将

「CT検査における管電圧設定意義と臨床的な使い方について」

福井大学医学部附属病院 放射線部 石田 智一 先生

…………… <休憩>（16:10-16:20）……………

特別講演（16:20-17:20）座長：神戸大学医学部附属病院 小西 稔

「泌尿器科医がCTに求めるもの：検出、鑑別、進行度診断の先には？」

神戸大学医学部附属病院放射線部 部長 高橋 哲 先生

■閉会の辞■ 滋賀医科大学医学部附属病院 今井 方丈

※本シンポジウムは 日本 X 線 CT 専門技師認定機構対象セミナーです。3 単位が付与されます。

日本救急撮影技師認定機構が認定する団体です。認定ポイント 2 点が付与されます。

共催：関西CT技術シンポジウム / エーザイ株式会社

■ ヒルトンプラザウェスト ■



- ※ 駐車場には限りがございますので公共交通機関をご利用ください。
- ※ ヒルトンプラザウェスト・オフィスタワーエレベーターをご利用ください。

Iomeron®

処方せん医薬品：注意—医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性造影剤 [薬価基準収載]

イオメロン® 300 注 20mL/50mL/100mL
 350 注 20mL/50mL/100mL
 400 注 20mL/50mL/100mL

〈イオメプロール注射液〉

処方せん医薬品：注意—医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性造影剤 [薬価基準収載]

イオメロン® 300 注 シリンジ 50mL/75mL/100mL
 350 注 シリンジ 50mL/75mL/100mL/135mL

〈イオメプロール注射液〉

処方せん医薬品：注意—医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性MRI用造影剤 [薬価基準収載]

プロハンス® 静注 5mL/10mL/15mL/20mL

〈ガドテリドール注射液〉

処方せん医薬品：注意—医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性MRI用造影剤 [薬価基準収載]

プロハンス® 静注シリンジ 13mL/17mL

〈ガドテリドール注射液〉

ProHance®

● 効能・効果、用法・用量及び警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

販売元
ブラッコ・エーザイ株式会社
 〒112-0012 東京都文京区大塚 3-11-6

販売元
エーザイ株式会社
 東京都文京区小石川4-6-10

販売元
ブラッコ インターナショナル

商品情報お問い合わせ先：エーザイ株式会社 お客様ホットライン ☎ 0120-419-497 9～18時（土、日、祝日9～17時）

CM1009C02